

東峰村を PR

## ■八女星のまつり 2017 ～「日本で最も美しい村」連合～



11月11日(土)・12日(日)の2日間、八女市星野村で「八女星のまつり 2017」が開催されました。このイベントには例年、「日本で最も美しい村」連合物産展のブースが設けられ、東峰村も昨年に引き続き参加し、今年は佐々木製菓さんが出展されました。当日は天候にも恵まれ、たくさんの来場客の方に東峰村のPRをすることができました。

白鵬関と子どもたちの手形

## ■白鵬関との約束

11月20日(月)、大相撲九州場所に、東峰学園の4～6年生が招待され、取組を観戦しました。

観戦後、白鵬関に児童から4～6年生全員の手形を押した旗が渡され、中央に白鵬関の手形を押して後日返すことを子どもたちと約束しました。

12月5日(火)に行われた被災地支援イベント会場で、約束通り手形が押された旗が東峰学園に返されました。



おにぎり食べて絶叫

## ■ちいさな収穫祭

11月23日(木・祝) 柵田親水公園で、東峰村柵田まもり隊主催のちいさな収穫祭が開催されました。

秋晴れで木枯らしが吹くなか、地元の食材を使った鍋がふるまわれ、冷えた体を温めてくれました。

当日は、東峰村復興親善大使の松中さん夫妻が参加され、子どもたちと一緒に餅つきをし、ついた餅はみんなに振る舞われました。

柵田の新米を食べて叫ぶ「おにぎり絶叫コンテスト」では、おにぎりを食べ測定器に向かって応援や感謝の気持ち、おにぎりを食べた感想を叫びました。大人の部、子どもの部があり、それぞれ優勝者には柵田の新米30キロがプレゼントされ会場は大変盛り上がりしました。



東峰村が舞台

## ■「たからのとき」上映会&コンサート

11月25日（土）、いずみ館で「たからのとき」上映会&コンサートが開催されました。当日の上映会後には、古賀小由実さん（ドラマ主題歌）と濱田貴司さん（作曲家）に来て頂き、コンサートが行なわれました。古賀さんの素敵な歌声に、来場者の方も聞き入って癒しの一時となりました。



あったかうどんで心も温か

## ■「福岡よしもと」うどんの炊き出し



11月25日（土）、東峰村仮設住宅集会所で「福岡よしもと」による、うどんの炊き出しが行なわれました。

寒空の中、福岡よしもとの芸人さん7名にうどんを振る舞って頂き、美味しいうどんと芸人さんの話の面白さに、来た方はみんな笑顔になり、心も体も温まっていました。

復興イベント

## ■今宮健太選手とその仲間たち

12月3日（日）、いずみ館と大明小中学校（日田市大鶴地区）で「今宮健太選手とその仲間たち」北部九州水害復興激励会が開催されました。

いずみ館の抽選会では、各選手の直筆サインが入ったグッズをもらえたり、選手と一緒に写真を撮ったりすることができました。

大明小中学校の運動会では、玉入れやリレーなど計6種目が行われました。どちらの会場も大盛り上がりで、たくさんの笑顔が溢れていました。



12月4日～10日は人権週間でした

### ■「人権週間」

12月4日（月）に「人権週間」の啓発活動の一環として、街頭啓発を行いました。澁谷村長をはじめとする東峰村人権教育推進協議会委員で、午前7時30分から宝珠山交差点、午前11時から道の駅小石原にて、啓発物品を配布しながら、人権啓発を行いました。

朝の出勤前で慌ただしい中、委員の呼びかけに笑顔で応じていただき、ありがとうございました。



### ■人権教育研修会（人権映画上映会）



12月8日（金）いずみ館多目的ホールにおいて、人権教育研修会を開催いたしました。

今回は、認知症をテーマとした映画「徘徊 ～ママリン 87歳の夏～」の上映を行い、「認知症とともに暮らすこと、老い、そして人間とは何か」について考えてみる機会としました。本編では、観る人それぞれの経験で思い出すものが違っていったようです。

当日は、145名のご来場を頂き、誠にありがとうございました。

来年度も人権教育研修会を開催しますので、ぜひご参加ください。

大発見かも！？

### ■9万年前の埋没樹木では？

7月の豪雨災害で洗掘された河川の護岸から、およそ9万年前のものと思われる樹木が見つかりました。これは「阿蘇4火砕流」という阿蘇火山最大の噴火による火砕流でなぎ倒されたと推定され、表面が焦げた状態です。

阿蘇4火砕流にかかる埋没樹木であるとすれば、福岡県内でもほとんど例がありません。東峰村の歴史を物語る貴重な資料です。

